

元請
確認欄

事業所の名称 _____

会社名 _____

所長名 _____ 殿

現場代理人 _____
(現場責任者)

_____ 年 月 日 作成

工事安全衛生計画書

工事安全衛生方針	
----------	--

工事安全衛生目標	
----------	--

工種	工種別工事期間				日常の安全衛生活動

資機材・保護具・資格の区分/その種類					
主な使用機械設備					
主な使用機器・工具					
主な使用資材					
使用保護具					
有資格者・配置予定者					

1. 危険性又は有害性の特定	2. リスクの見積り				3. リスク低減措置内容の検討	
作業区分	予測される災害（危険性又は有害性）	可能性 (度合)	重大性 (重篤度)	見積り	リスク レベル	リスク低減措置

職名	氏名
店社	安全衛生担当責任者
	工事担当責任者
事業所	現場代理人
	安全衛生責任者
	職長

再下請負会社の関係者の職名・氏名・会社名等			
職名	氏名	再下請会社名	
			次
			次
			次
			次
			次
			次

元請工事業者への提出書類一覧				注) □は、レ点でチェック。
<input type="checkbox"/> 再下請負通知書	<input type="checkbox"/> 下請業者編成表	<input type="checkbox"/> 作業員名簿	<input type="checkbox"/> 持込機械等 () 使用届	
<input type="checkbox"/> 持込機械等 (移動式クレーン) 使用届	<input type="checkbox"/> 持込機械等 (車両系建設機械) 使用届	<input type="checkbox"/> 持込機械等 (電動工具) 使用届	<input type="checkbox"/> 持込機械等 (電気溶接機) 使用届	
<input type="checkbox"/> 工事用車両届	<input type="checkbox"/> 危険物・有害物持込使用届	<input type="checkbox"/> 火気使用届	<input type="checkbox"/> _____	
<input type="checkbox"/> 送出教育実施報告書	<input type="checkbox"/> 新規入場時教育実施報告書	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____	
<input type="checkbox"/> () 作業計画書	<input type="checkbox"/> () 作業計画書	<input type="checkbox"/> () 作業手順書	<input type="checkbox"/> () 作業手順書	
<input type="checkbox"/> 安全衛生計画書	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____	

見積り基準を基にした危険性の評価

重篤度 可能性の度合い	1 軽 微 (不休災害) (1点)	2 重 大 (休業災害) (2点)	3 極めて重大 (死亡・障害) (3点)
1 ほとんどない (注意しなくてもほとんど 負傷しない) (1点)	2 (問題は少ない)	3 (多少問題がある)	4 (かなり問題がある)
2 可能性がある (注意していないと負傷す る) (2点)	3 (多少問題がある)	4 (かなり問題がある)	5 (重大な問題がある)
3 極めて高い (よほど注意がないと負 傷する) (3点)	4 (かなり問題がある)	5 (重大な問題がある)	6 (直ちに解決すべき 問題がある)

危険性又は有害性の評価と優先度の判断基準 (例)

危険性の見積り	評 価	優先度 (リスクレベル)	判 定
6	直ちに解決すべき問題がある	5	即座に対策が必要
5	重大な問題がある	4	抜本的対策が必要
4	かなり問題がある	3	何らかの対策が必要
3	多少問題がある	2	現時点で必要なし
2	問題は少ない	1	対策の必要なし

元請
確認欄

工事安全衛生目標として、工事安全衛生方針に基づいて、
施工する工事の工事期間において、確保すべき実施事項の

事業所の名称 渋谷駅前再開発計画〇〇作業所

会社名 〇〇建設株式会社

所長名 〇〇 〇〇 殿

現場代理人 〇〇 〇〇
(現場責任者)

令和7年6月2日 作成

工事安全衛生方針として、施工する工事の安全
衛生を確保するための、基本的な考え方を示す。

工事安全衛生計画書

工事安全衛生方針	<ul style="list-style-type: none"> ・当社及び作業所の安全衛生ルールを遵守 ・特定した危険有害要因に対しての実施事項（除去・低減策）の実施 ・作業開始前、作業中の安全状態の指差し確認 	施工する工事で実施する安全施工サイクルに関する各種の日常の安全衛生活動を示す。
----------	---	---

工事安全衛生目標	<ul style="list-style-type: none"> ・墜落危険作業では安全帯を使用（使用率100%）する ・移動式クレーン災害ゼロの実現のため、移動式クレーンの旋回範囲内への立入禁止、アウトリガーの張出し、適正な玉掛を徹底する ・KY活動における「私たちはこうする」を全員で遵守し、不安全行動を排除する 	
----------	---	--

工種	工種別工事期間				日常の安全衛生活動
	6月3・4週	7月1・2週	7月3・4週	8月1・2週	
足場組立工事	←→	←→			<ul style="list-style-type: none"> ・安全ミーティング ・KYK ・作業中の指揮・監督 ・安全工程打合せ会 ・終業時片付け ・作業終了報告
鉄筋組立工事	←→	←→	←→	←→	
資機材・保護具・資格の区分/その種類	<p>工事（作業）の種別と工事（作業）予定の期間を示す。</p> <p>施工する工事に必要とする主要な資機材、保護具、資格を示す。</p>				
主な使用機械設備	積載型移動式クレーン、鉄筋切断機、鉄筋曲げ機				
主な使用機器・工具	ハンマ、ラチェット、玉掛ワイヤーロープ、手ハッカー				
主な使用資材	枠組足場材、鉄筋、結束番線				
使用保護具	保護帽、安全帯、安全靴、手袋（軍手・革）				
有資格者・配置予定者	移動式クレーン運転免許者、玉掛技能講習修了者、合図者、鉄筋組立作業指揮者（職長）				

1. 危険性又は有害性の特定		2. リスクの見積り				3. リスク低減措置内容の検討	
作業区分	予測される災害（危険性又は有害性）	可能性（度合）	重大性（重篤度）	見積り	リスクレベル	リスク低減措置	
移動式クレーンの設置	クレーンの設置場所の地盤状態が悪く、クレーンが転倒する。	2	2	4	3	①設置地盤に凸凹、傾斜等がある場合は、地盤を設置するか角材等により水平にする ②地耐力不足の場合は、地盤改良、敷き鉄板等で補強する。	
	アウトリガーの張り出しが不十分のため、転倒する。	3	2	5	4	①アウトリガーをすべて張出すこと ②モーメントリミッターの自動停止装置機能は解除しない。	
移動式クレーン作業	ブームが高圧線に接近しすぎ、又は接触して玉掛者等が感電に巻き込まれる	2	3	5	4	①ブームと高圧線との隔離距離を保つ ②電線の防護を行う ③吊荷の移動経路に電線等の障害物がないか確認する。	
	合図が伝わらずに、ブームが足場に接触する。	2	2	4	3	①合図が見えにくい場合は、無線を使用する。	
玉掛作業	玉掛ワイヤを掛けるとき、荷が荷崩れし、荷に挟まれる。	2	1	3	2	①吊荷の間に指を入れない ②吊荷が動かない状態かを確認する。	
	荷の重心の取り方が悪く、荷ぶれを起し、荷が激突する	2	2	4	3	①吊荷の重心は二方向から目視し、玉掛ワイヤは二本吊り、吊り角度は60度以内で玉掛する。 ②地切りは20～30cm巻き上げ、荷の重心、ワイヤのかかり具合を点検する。	
	重量目測違いで玉掛ワイヤが切断し、荷が落下して下敷きになる。	3	3	6	5	①吊荷の目測重量が不明な場合は、職長又は元請社員に確認し、重量の6倍以上の吊り能力を有するワイヤを使用する。 ②1トン以上の吊荷には、事前に重量を表示する。 ③吊荷には介錯ロープをつけ、荷の誘導は吊荷から3m以上離れ誘導する。 ④吊荷が通過する旋回範囲から全ての作業員を退避させる。	

自社の各級管理者の職名・氏名を示す。

再下請会社の工事関係者の職名・氏名・回数・再下請会社名を示す。

店社	職名		氏名		再下請会社の関係者の職名・氏名・会社名等		
	職名	氏名	再下請会社名	職名	氏名	再下請会社名	
店社	安全衛生担当責任者	〇〇 〇〇					
	工事担当責任者	×× ××					
事業所	現場代理人	△△ △△					
	安全衛生責任者	〃					
	職	□□ □□					
	職						

元請工事業者に提出する書類名をチェックし、その書類を別途、提出します。これ以外の書類があれば適宜、その書類名を記載し、別途提出します。

元請工事業者への提出書類一覧				注) □は、レ点でチェック。
<input checked="" type="checkbox"/> 再下請負通知書	<input checked="" type="checkbox"/> 下請業者編成表	<input checked="" type="checkbox"/> 作業員名簿	<input type="checkbox"/> 持込機械等 () 使用届	
<input checked="" type="checkbox"/> 持込機械等 (移動式クレーン) 使用届	<input type="checkbox"/> 持込機械等 (車両系建設機械) 使用届	<input type="checkbox"/> 持込機械等 (電動工具) 使用届	<input type="checkbox"/> 持込機械等 (電気溶接機) 使用届	
<input type="checkbox"/> 工事用車両届	<input type="checkbox"/> 危険物・有害物持込使用届	<input type="checkbox"/> 火気使用届	<input type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/> 送出し教育実施報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 新規入場時教育実施報告書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/> 安全衛生計画書	<input type="checkbox"/> () 作業計画書	<input checked="" type="checkbox"/> (足場組立・解体) 作業手順書	<input checked="" type="checkbox"/> (鉄筋組立て) 作業手順書	
<input checked="" type="checkbox"/> (移動式クレーン) 作業手順書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

事業所の名称 _____
 所長名 _____ 殿

会社名 _____
 代表者名 _____
 _____ 年 月 日 作成

年度（ 年 月～ 年 月）安全衛生計画書

安全衛生方針	
--------	--

安全衛生目標	
--------	--

安全衛生上の課題及び特定した危険性又は有害性	

安全衛生計画								
重点施策	実施事項	管理目標（管理点）	実施担当	実施スケジュールと評価スケジュール				実施上の留意点
				4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	

作業所共通の重点施策・実施事項			
重点対策	実施事項	重点対策	実施事項

安全衛生行事			
4月	5月	6月	7月

安全衛生管理体制		
管理者区分	役職名	氏名
安全衛生担当役員		
雇用管理責任者		
総括安全衛生管理者		
安全管理者		
衛生管理者		
安全衛生推進者		
工事担当責任者		

<概要>	<ul style="list-style-type: none"> ・常時100人以上の労働者を使用するとき → ・常時50人以上の労働者を使用するとき → ・常時10人以上50人未満の労働者を使用するとき → 	<ul style="list-style-type: none"> 総括安全衛生責任者を選任 安全管理者、衛生管理者、産業医を選任 安全衛生推進者（又は衛生推進者）を選任
------	---	---

特記事項	
------	--

注) この書式は参考書式なので、自社が定めた書式を使うことで、差し支えありません。

注) 労働安全衛生マネジメントに関する指針を参考にしてください。

事業所の名称 渋谷駅前再開発計画〇〇作業所

所長名 殿

会社名

代表者名

年 月 日 作成

安全衛生方針として、自社における安全衛生水準の向上を図るための安全衛生に関する基本的な考え方、姿勢等を示す。

令和7年度（7年4月～8年3月）安全衛生計画書

Table with 2 columns: Safety Policy (安全衛生方針) and Safety Objectives (安全衛生目標). Policy includes compliance with laws, risk assessment, and education. Objectives include zero deaths and 80%+ compliance rate.

安全衛生目標として、特定した危険・有害要因に対しての実施目標を踏まえ、安全衛生方針に基づき期間内の到達点を示す。

Table with 2 columns: Safety Objectives (安全衛生目標) and Safety Objectives (安全衛生目標). Objectives include zero deaths and 80%+ compliance rate.

Table with 2 columns: Safety Issues and Specific Hazards (安全衛生上の課題及び特定した危険性又は有害性). Issues include incomplete risk assessment and safety patrols. Hazards include lack of education and falls.

Main Safety Plan Table (安全衛生計画) with columns for Key Strategies (重点施策), Implementation Items (実施事項), Management Targets (管理目標), Implementation Responsibility (実施担当), Implementation Schedule (実施スケジュールと評価スケジュール), and Implementation Precautions (実施上の留意点).

Table for Common Key Strategies and Implementation Items (作業所共通の重点施策・実施事項) with columns for Key Strategies (重点対策) and Implementation Items (実施事項).

施工する工事において作業所に取り組ませる、危険・有害要因等を踏まえ、期間内の安全衛生目標を達成するための具体的な重点施策、実施事項を示す。

Table for Safety Activities (安全衛生行事) with columns for Month (月) and Activity (行事).

Table for Safety Management System (安全衛生管理体制) with columns for Management Category (管理者区分), Position (役職名), and Name (氏名).

自社の安全衛生に関する各級管理者の役職名、氏名を示す。

Summary Table (概要) with columns for Summary (概要) and Selection Criteria (選任).

Table for Special Notes (特記事項)

注) この書式は参考書式なので、自社が定めた書式を使うことで、差し支えありません。

注) 労働安全衛生マネジメントに関する指針を参考にしてください。